



平成29年7月15日

第 **105** 号

編集・発行
コミュニティ推進協議会 広報部
平成29年5月31日現在 久米の人口
男 4,778人 9,498人
女 4,720人 (前号比+93)
世帯数 4,558世帯

第38回久米地区ふるさと夏まつり開催

日時：平成29年8月5日（土）17時～21時

場所：久米小学校グラウンド（雨天時は久米小学校体育館）

主催：久米地区ふるさと夏まつり実行委員会

久米櫛浜線の沿線に、新しい商業地域が出来あがりました。そのなかで、今年も恒例の子どもみこしをはじめ、楽しいイベント、様々な食べ物コーナーや福引抽選会も行います。ご近所様お誘い合わせの上、多数の方々のご来場をお待ち申し上げております。



（夏まつりプログラムは8月1日号の「周南市広報」とセットで各戸配布予定です。）

徳山市民ばやし仮装コンテスト 出場者募集中

今年も市民ばやしで仮装を行います！参加チームは豪華賞品もありますので、お友達や自治会、各団体でチームを作ってご参加ください！！

詳細や申込用紙は公民館ロビーに置いてありますのでお取りください。

応募締切：平成29年7月28日（金）

<市民ばやし練習日>（場所：久米公民館講堂）

7月16日、23日、30日（各日曜日） 19時から1時間程度



地域情報 インフォメーション

子どもを育てる『さまざまな体験』

投稿者：久米小学校 校長 石田 勝己

久米小学校は、校区内にある「徳山大学」の留学生や「周南総合支援学校」の児童と交流する機会をたくさん持っています。

子どもたちは、この交流を通して、『違い』を理解するとともに、同じ宇宙船「地球号」の乗組員として、共に生きていくのに何が必要かということ、自分自身で学んでいきます。

久米小学校では、子どもたちを大きく成長させるこの交流を、これからも大切にしていきたいと思えます。



思い出に残る3日間になりました！

投稿者：太華中学校 校長 松田 和寛

5月27日～29日の3日間、3年生が関西方面に修学旅行に行ってきました。

1日目は奈良の大仏殿や薬師寺などを見学し、2日目は京都市内の観光地等をグループ毎に巡る自主研修を行いました。3日目はUSJにて仲間達と楽しいひとときを過ごした後、元気に周南市に帰ってきました。

天気にも恵まれ、生徒同士さらには教師と生徒も交流を深めることができ、充実した3日間になりました。



【奈良の大仏殿前にて】



【USJ入り口でポーズ！】

はじめまして

投稿者：久米支所長兼公民館長 戸倉 貴代子

4月の人事異動により着任いたしました。

旧徳山市役所に入所30数年を経ましたが、初めての支所・公民館勤務で慌ただしい毎日をごっています。着任以来、地域の様々な会議や行事に参加し、皆様と関わるその一日一日が良き経験です。地域活動の拠点施設である公民館において、「地域を知り、地域を愛し、地域の皆様と一緒に活動する」ことで、私自身も学んでおります。未熟な点多々ありますがどうぞよろしくお願いいたします。

高齢者詐欺を防止するために

投稿者：久米地区寿会連合会 会長 大嶋 隆太郎

5月26日久米公民館で開催した寿会連合会定期総会の後、「ウソ電話詐欺」等の高齢者詐欺に引っ掛からないための「研修会」を開催しました。

周南市内でも今年になって4月までに5件の被害があったそうで、周南警察署生活安全課の方から、いろいろな詐欺の生々しい手口をはじめ、ドンドン増える新しい手口など具体的な事例や防止対策のお話を聴き大変参考になりました。



郷土の歴史を語り・学ぶ会

投稿者：久米地区コミュニティ推進協議会
事務局長 松村 利男

伊藤桂一が書いた久米天神山（その2）

伊藤桂一さんが書いた天神山が出てくる本は、昭和63年（1988年）に発行され「少年の庭」として雑誌に掲載された短編です。天神山に関係あるところは原文で紹介します。文章のあらすじは私が勝手に直しました。・・・以下は省略文です。



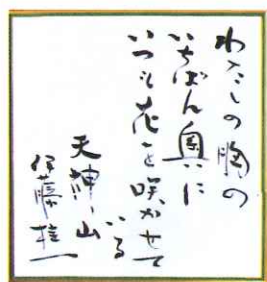
『・・・私は小学五・六年の満二年間を、母の里である、山口県都農郡Q村というところで暮らした。いまは徳山市になっていて、市のベッドタウンの趣がある。そのころ私がよくホホジロ罌をかけた家の近くの蜜柑畑のある凹地はすべて埋め立てられて、大きな団地に変貌している。

小学校は、私の家のある東Qという集落から、二キロほど離れた西Qに在り、そのころは生徒数が、高等科までふくめて三百人余りしかいなかった。校舎二棟のうちの一棟は、明治のころの建築でいたく古びていた。・・・学校から歩いて七・八分のところに、天神山という海拔百メートル弱の小山があり、頂上に招魂碑が建っていて、年に一度、陸軍記念日には、全校生徒が集合、整列参拝して、招魂碑を讃える歌を歌った。・・・母の里で暮らしたのは、妹が病弱で、転地の必要があり、私が妹に付添って、いなか暮らしをしたためである。・・・

私はいなか暮らしをしていた頃が懐かしく、先ごろ徳山を通りかかったので途中下車し、車を拾って、昔住んでいた家のあたりや、小学校、それに天神山をみにいった。・・・私の通っていた小学校、運動会の「兵式」を呼び物にしていた小学校は、三階建てのみごとな校舎に生まれ変わっていた。・・・ただ、天神山は、昔とまるで変わらずに、古びた堂宇があり、招魂碑も昔のままに建っていた。あたりは雑草茫々、私の戦前戦中の歴史も、その雑草の中に埋もれてしまったような感慨を覚えた。・・・』

伊藤さんと久米小学校、天神山の関係はお分かりと思います。天神山は草ぼうぼうでありあまり良い印象ではなかったみたいですね。招魂碑はたびたび出ます。

ここで、私的なエピソードを一つ。「犬と戦友」（伊藤桂一著）という本を古本で買ったのですが、本を開けてびっくり。ある先生への謹呈本で、伊藤桂一という自筆のサインが入っていました。謹呈本を古本屋に出す人の神経が分かりませんが、私としては非常に得をした感じでした。（次回へ続く）



郷土寸感

投稿者：会長 中村 建夫

久米の由来は大よそ千余年前には「久米郷」で出ていてこれが久米の始まり。そして古代文化の発祥の地で、老郷地・秋本の弥生式遺跡は弥生式系の石器時代の遺跡とされる。（久米百年誌より）

現在、自然発生的な久米の年中行事の大半は時代の遷移の中で消滅的である。行事の継続と新たな創造は、一筋縄ではいかぬ現実、ともすると脇に追いやられる。無常迅速の50年後、団塊サードとその子供達が中核を成すころ、郷土はリメイクされているだろうか。

久米地区自治会連合会

投稿者：会長 西野 敏明

平成29年度から自治会連合会は新しい体制でスタートしました。ここ数年、久米地区は人口、世帯数が増加しており、久米地区の人口は9,498人、4,558世帯（5月31日現在）ですが、自治会の加入数は46単位自治会2,764世帯です。

マンションの建設、大型商業施設の進出で交通事情や環境変化が起っているなかで、昨今全国的に自然災害が多発しています。

このような時だからこそ、自治会活動にもっと多くの方に参加をいただき、みなさん

と対話し「お互いに協力・助け合い」の和を広げ、和を大きくし、住みよい街「久米」、住んでみたい、住んで良かった街を創りましょう。

◎新役員紹介

会長：西野 敏明（樺が丘）

副会長：松村 利男（田中東）・山本 敏文（院内）

岡本 修二（旭ヶ丘中央）・山根 昭昶（前副会長）

事務局長：池部 博正（久米市下）

事務局：河村 保彦（旭ヶ丘西）・岡田 孝博（西久米）・久野 正之（都叶）

監 査：八木 洋生（老郷地上）・松岡 ひろ子（寺下1）

**久米地区社会福祉協議会**

投稿者：事務局長 水津 説男

◎役員紹介（平成29年度・30年度）

会長：吉村 静治

副会長：山根 昭昶・中村 建夫・西野 敏明（新任）

事務局長：水津 説男

会 計：小西 裕美子

監 事：兼重 江美子・井上 輝正（新任）



※今年の敬老会は、平成29年9月18日（祝）敬老の日に久米小学校 体育館で開催いたします。

久米地区体育振興会

投稿者：会長 藤井 章

「生涯スポーツ」という言葉をご存知の方も多いと思いますが、その意味は生涯を通じて、健康の保持・増進やレクリエーションを目的に「だれもが、いつでも、どこでも気軽に参加できるスポーツ」を指しています。そして、このことは人生の楽しみ、喜びの一つとしてスポーツを行うことにあります。

久米体振としては、「生涯スポーツ」の普及にも取り組んでおり、今年度も各種大会を企画し、自治会を通じてご案内しますので、ご高覧いただき気軽にご参加していただきたいと思っております。



<今後の行事予定>

10月 1日 グランドゴルフ大会 10月15日 ソフトボール大会

11月12日 卓球大会

2月11日 駅伝大会

2月25日 エスキーテニス初心者教室

**久米地区コミュニティ推進協議会**

☆新任（敬称略）

西野 敏明（理事）・末長 裕昌（理事）・中村 達生（理事）・竹重 和美（理事）・戸倉 貴代子（理事）

山本 昌敬（理事）・石田 勝己（理事） ※くめくめ倶楽部が新たに構成団体として加入されました。

☆退任（敬称略）

藤井 実（事務局）・藤井 一字（理事）・杉井 洋二（理事）・金田 淳司（理事）・住吉 泰輔（理事）

野村 才人（理事）・河村 克郎（理事） 退任された方々、大変お疲れ様でした。